

工事概要

工事名称	県立倉敷まきび支援学校災害復旧工事
工事場所	岡山県倉敷市真備町箭田
構造・規模	延床面積：12,960.50㎡ 構造形式：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建、 鉄筋コンクリート造一部木造平家建、木造平家建、木造2階建
工期	平成31年1月～令和元年8月
概要	被災直後は、泥土が堆積、備品・書類等が散乱し、足を踏み入れるのも困難な状況であったが、新築時の設計者や工事施工者の協力により、改修方針、工事内容を迅速にまとめることができ、早期着工につながった。 工事着手後は、使用できるものは可能な限り残す方針のもと、建物の洗浄後、専門工事業者による詳細な施工前調査を行い、機能上、安全上支障のない破損、損傷箇所については補修や清掃・再取付けとするなどコスト縮減に努めた。



【廊下 左 改修後・右 被害状況】



【体育館 左 改修後・右 被害状況】



【教室内観 左 改修後・右 被害状況】